



みなとだより

和歌山市立湊小学校
令和7年4月号

伝統を創る

教 育 目 標

人間性豊かで たくましい子



皆様、初めまして。本年度から湊小学校に参りました、校長の松嶋 大祥（まつしま ひろよし）と申します。

春休み、子供のいない校庭の西側には大きな桜の木が並び、どんな子供たちが何をして遊ぶのだろうと想像が膨らみ、子供たちとの出会いが待ち遠しくなりました。

校区は、紀ノ川の河口右岸に位置していて、校歌には、「浜の真砂の千鳥のあとを…緑色こきまつばらかげの…」とうたわれているように、かつて白砂青松の海岸を持ち、美しい自然に囲まれた地域でした。昭和15年には住友金属和歌山製鉄所の前身工場が建てられ、住宅も増え、校区に隣接した大型商業施設も立ち並ぶなどの大きな変化のあった地域です。この地域において、湊小学校は、伝統の生姜づくりのビニールハウスが立ち並ぶ閑静で落ち着いた趣を残した素敵な立地の小学校です。

今年は、大阪での万博（EXPO2025）が開催される年でもあります。本校も全校児童での見学を計画しています。これからの時代を見据え、今ここに集う子供たち、教職員・保護者・地域の皆様と新たな伝統を創る1年にしてまいります。



湊小学校の1年がスタートいたしますので、皆様のお力添えをどうぞよろしくお願いいたします。